

奏で合う未来

反響の湯

太田
邑楽
館林



【効能】

喉の通りがよくなり、声がよく響きます。人が行動や声をあげたときによく響き、周囲の音と共鳴し、奏で合うことができます。

【特徴】

お湯にもぐると誰かの声や鼻歌が聞こえてよく響くので、悪口はやめましょう。素直な子どもが育ちます。

【入浴方法】

必ず地元愛のある複数人でも入りましょう。子どもと入るのもおすすめです。

【対象】

地域の魅力に気づきたい方、やさしい子どもを育てたい方。

【成分】

このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトルの下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『やってみよう』（館林市／人口減少）

みなどでなんでもできる広場。公用地との交渉が整い、政策が窓口となって、飲食、交流、イベントなどができるようにする。

『館林認定！子育て応援企業』（館林市／人口減少）

育児と仕事を応援する企業を増やす。館林市の担当課が子育てと仕事の両立支援の取り組みをしている企業を認定し、HPで紹介する。

『みんなでトーク！』（館林市／人口減少）

放送環境の整った家やスタジオなどのラジオブースで、外国籍の方が英語のみで話し、地域の情報や近況などを話す。

『地元企業とタイアップしたモデルハウス』（千代田町／住宅団地）

ふれあいタウン空き区画で、町、県、住宅メーカー、地域のホームセンターと、都会からの移住者が住みたくなるモデルハウスづくりを行う。

『Wandering Ozni』（大泉町／ブランド力）

SNS上で外国籍の住民の方に自身の目でみた町の魅力を発信してもらう。

『町の好きなトコ教えてプロジェクト』（大泉町／ブランド力）

様々なイベントを開催する際、各会場などで参加者に町の魅力を調査する。

『公共交通の寺子屋』（邑楽町／公共交通）

小中学生や高齢者などの希望やニーズを聞く。スマホ教室開催日や、町内中学郷土学習の時間を活用し、公共交通の必要性を学ぶ機会を設ける。